

標題

コンテナ船の実海域性能指標(海の 10 モード) 鑑定
サービス業務の件

ClassNK

テクニカル インフォメーション

No. TEC-0779

発行日 2009年7月31日

各位

環境保護への意識の高まりや、昨今の不安定な燃料価格による運航経済性の更なる見直しから、風・波環境下での船舶推進性能を精度良く把握することが望まれています。

船舶性能については、商習慣上では試運転における平水中性能の評価・判定に留まり、特に設計段階における実海域での性能についての統一的な評価指標が無いため、船舶が実際に運航されるまでその性能評価は困難なものです。さらには、実際の運航においても、載荷状態、航路及び遭遇海象の違いなどにより、その性能を比較検討することは容易なものではありません。

弊会では 2007 年度より2年間に亘り「コンテナ船の環境性能技術鑑定サービス業務の開発」として実海域性能指標を策定する研究を行い、その成果として「船舶の実海域性能指標 -海の 10 モード- 鑑定ガイドライン (コンテナ船用)」として取り纏めました。

鑑定ガイドラインでは、理論計算と水槽試験を組み合わせた手法(ハイブリッド計算法と呼ぶ)により、ビューフォート風力階級(以下 BF)において BF0(平水中)での速力から、BF7 まで(BF1 及び BF2 を除く)の海象条件下での速力低下量を算出し、その速力低下量をもって実海域性能指標として与えています。

この度、弊会では同ガイドラインに沿って算出された実海域性能指標であることを第三者認証とする鑑定業務を開始いたしました。

ハイブリッド計算法により、船の建造計画段階において実海域性能指標を得ることで、実海域での性能に優れた船舶の計画、建造の推進となり、また実海域でのより正確な性能把握を可能とすることで、運航経済性の向上に役に立つものと期待いたします。

鑑定ガイドラインにつきましては、弊会ホームページに別途掲載しておりますのでご参照ください。
(http://www.classnk.or.jp/hp/Publications/Publications_image/10mode_guideline_j.pdf)

(次頁に続く)

NOTES:

- ClassNK テクニカル・インフォメーションは、あくまで最新情報の提供のみを目的として発行しています。
- ClassNK 及びその役員、職員、代理もしくは委託事業者のいずれも、掲載情報の正確性及びその情報の利用あるいは依存により発生する、いかなる損失及び費用についても責任は負いかねます。
- バックナンバーは ClassNK インターネット・ホームページ(URL: www.classnk.or.jp)においてご覧いただけます。

なお、本件に関してご不明な点は、以下の部署にお問い合わせください。

一般財団法人 日本海事協会 (ClassNK)

本部 管理センター別館 技術部

住所: 東京都千代田区紀尾井町 3-3(郵便番号 102-0094)

Tel.: 03-5226-2042

Fax: 03-5226-2177

E-mail: tsd@classnk.or.jp

◇2018年3月31日までの担当部署

財団法人 日本海事協会 (ClassNK)

本部 情報センター テクニカルサービス部

住所: 千葉県千葉市緑区大野台 1-8-5(郵便番号 267-0056)

Tel.: 043-294-6131

Fax: 043-294-7212

E-mail: mid@classnk.or.jp